

## USHA Japan 第 15 回議事録

2020 年 8 月 29 日 14:00~15:00

場所: Zoom 会議

出席者: 小野、Taranidhi Lohani、富永、井上、酒井、Prakash Acharya、井村、滝井(敬称略)

### 報告

#### 1. プロジェクトチームからの活動報告

##### 外部協賛助成

《酒井先生より共有事項》

- コロナの影響を受け各団体の活動拡大・継続が難しい状況。外部資金援助は南アジアのロックダウン、感染症を中心に行われる。
  - 補助金が 10 分の 1 にカットされる中、今までの実績やコロナ禍での活動継続が採択のカギとなる。
- Q. 小さな部門からでもエントリーするのか、ペンディングにするのか方向性は
- A. 状況の改善をまっても仕方がない。できるところから申請を開始するべき。民間のプロジェクトはほとんどが止まる中、コロナでも継続できることが今後のステップアップにつながる。何を主活動として補助金を獲得するのか確定し取得を進める。
- C. コロナでどのような活動ができるのか。活動目的は規約の通り、ネパールの人の健康な生活の支援。コロナ禍でネパールの状況を確認し、感染症に対して支援をする。

### 情報・広報

- ホームページ再作成中。

C. ホームページは NGO の顔。助成の際にもまず確認される。作成時は無料版を活用し、ゆくゆくは有料版を活用することで余分な広告がでないようにする。今後はプロジェクトチームで分担し作成を。

### 生活・保健支援

- 三木東ライオンズクラブ助成についてネパールのハナミズキと Deepshree が獲得。11 月 3 日にセレモニーが開催予定だったがコロナの影響を受け延期。
- ハナミズキに対しては教育環境を整えるため、パソコンやプロジェクターを助成予定。コロナが落ち着けばネパールでの活動も検討
- 助成内容については 9 月 15 日三木東ライオンズクラブ役員会で確定。年内に執行される見込み。

### 2. ネパール情報

- 現在のコロナの状況: 累計 36000 人感染。毎日 1000 人近く陽性者。
  - 地域によっては外出禁止。カトマンズが最も厳しく、基本的に移動禁止、ロックダウンの対策をとる
  - 国内のコロナの情報が乏しく、感染拡大している。
  - ハナミズキの活動としてはオンライン授業を実施し、学生に大きな影響はなし。ただし、日本のビザの発行が止まっており、来日のめどはたたず。
  - 現在の課題は学習設備の不足。三木ライオンズクラブの助成金を活用し、整えていきたい。
- C. 助成金の執行について 9 月 15 日役員会にて決定。確定次第共有。
- Q. コロナの状況の中、見通しとして特定技能者が来日できる見込みは
- A. 見通しできず。特定技能者として日本の内定もらったのは 27 名。面接はすべてオンラインにて実施。ただビザの申請ができず、大使館もいつ再開するのかは回答なし。

### 3. その他の報告

生活・保健支援活動について

- 特定技能者の受け入れ・教育について 9 月に Dogwood と協議予定であったがコロナの影響を受け延期
- コロナ収束を待たずに具体的な話し合いを Dogwood と実施予定

### 審議

#### 1. ネパールからの特定技能試験合格者の動向について

- 上記記載の通り

#### 2 総会について

- コロナの影響を受け、夏季開催を延期し 10 月下旬~11 月にてオンライン開催 (Zoom 会議) を検討
- Zoom にて開催であれば 100 人まで参加可能。アカウントがなければ会議時間が 40 分に限られるため、

総会についてはハナミズキの ID を使用する。

- 総会案内についてはメールにて送付。Zoom 参加が難しい場合は委任等を検討する。

C. 日程は候補日を設定、会議内容と合わせてメールにて検討実施(井村係員)

### 3. Covid-19 流行下における会務について

- Withコロナの状況で会務は迅速に推進する。オンラインを活用しプロジェクトごとに会務を進める。

- 規約の通り USHA Japan としてはネパールから来日する人の支援およびネパールの保健支援を主な活動とし、外部助成に関しても具体的に進行する。

その他

次回会議予定 9月26日(土)14:00~15:00